

小節	練習曲と留意点	備考
雨の日に見る		県芸術祭(11/2)
1～3 小節	36～38 小節との違いを確認	T2
2&38 小節	“あめのひはー” の “は(wWa)ー” は口を開けすぎないように	全
5～6 小節	この mf はもう少し出して。同じ音を上へ上へと	T2
11.～18 小節	11.～14 小節の mp は mf に、15～18 小節の mf は f ぐらいに	T1
19～20 小節	① “うーたはー” の “は(wWa)ー” も口を開けすぎないように ② 18 小節までは T1 のみで mf(f 位)だが 19 小節からは全 4 パートで p となるが大きくなりがち。“p” の緊張感で強調！	全
23～26 小節	① 26 小節 “こごえているー” では少し rit.するが 23 小節の頭から最後まで mf のままで。つぎの mp を際立たせるために ② “…こごえているー” の “るー” の和声で T1 の “ラ” は頑張らないこと (“シ・レ・ファ” の和音+ラ)	全 T1
42 小節	“かがやくー” の “くー” の発音の U(u)母音は唇を尖らせて口の奥で響かせるように	全
逍遙歌 ～そぞろ歩けば～		県芸術祭(11/2)
全般【重要】	① mp と mf の差をシッカリつけて (メリハリが大事) ② 4 パートのバランス (どこがメインで、どこがサブかを意識)	全
8～24 小節	比較的低音で mp がつづくが、ことばをハッキリと (子音を立てて)	全
17～24 小節	“ a ——” のオブリガートは一定の音色で。音が下降する(↘)時も明るく (沈まないこと) →60～67 小節 “u ——” も同じ	T1
44～45 小節	“かえってーこーいー” の “てー” と “こー” はつないで	T1
101～104 小節	“ a ——” は p なので控え目に	Br・Bs
117～125 小節	① メイン(mf)は T1・T2 で Br・Bs はサブ(mp)→バランスに注意 次の 126～133 小節はメインが Br・Bs(mf)で T1・T2 はサブ(mf) ② 121 小節の “…ことをー” の “をー” と 123 小節の “おもってるー” の “お” の発音が気分が落ち気味で曖昧になっているので明るく(72～75 小節も同じ)	全 T1
かきつばた		市民合唱祭(3/29)
1～22 小節	音確認。(特に 19～22 小節の Br)	全
22～33 小節	音確認。(特に T2 は 29～33 小節の音の動きに注意)	全
時代		市民合唱祭(3/29)
1～8 小節	8 分音符が長くなりがちなのでシッカリリズムを切って ① 5 小節の “もう二度と…” の “度” ② 6～7 小節の “なれそうもー” の “う” ③ 8 小節の “…どー” が曖昧に聞こえる。唇を丸く緊張して	全
19～23 小節	パート別の追いかけっこと 1 番と 2 番の歌詞の符割りに注意	全
27 小節	“きょうは…” からの piu forte を十分に (それまでを抑えて)	全

* 歌い方は歌い込みとともに改善されるものなので最新のテキストを優先してください。

T1 : 市村